



**市長** そういった生活スタイルだと、語学力が上がりますね。

**西岡** 英語は少しだけ上達しました。

**市長** 何か困ったことはありましたか。

**西岡** 困ったというか苦労したのは食事ですね。日本食が恋しくなってしまったのですが、食べたいものがなかなか食べられず、とても苦労しました。

**市長** 良かったところは何ですか。

**西岡** いろいろな選手と出会い、話ができるので、遠征に行ったときには、知り合いの選手に練習をお願いしたり、ホテルをシェアしたりすることができました。世界中に友人がつくれたということも、テニス選手にとってはとても大事なことだと感じています。

**市長** アメリカ留学を始めたのは何歳の時

ですか。

**西岡** 15から16歳の時ですね。

**市長** 何年間くらい行かれたのですか。

**西岡** 約3年半です。

**市長** その間、西岡選手はテニスに打ち込みながら、自我や自己といったものを確立されたのだと思います。西岡選手とお話をしていると「国際人」という印象を受けますし、グローバルスタンダードをお持ちの方だと感じます。中学を卒業してすぐのころから、世界の方たちと交流しながら自分を磨いてこられたからだと思います。19歳ですでに世界に通用するというのは、素晴らしいことですよね。そういう格好良い西岡選手に憧れ、国際人を目指す津市民も多く出てくるのではないのでしょうか。



さて、西岡選手がテニスを始めたきっかけを伺えますか。

**西岡** 親がテニススクールを経営しており、兄もテニスをやっていたこともあつ

